



★外観検査システム★プロジェクトマネージャー

Kapito Japan株式会社での募集です。技術系プロジェクトマネージャー...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

Kapito Japan株式会社

Job ID

1620319

Industry

Electronics, Semiconductor

Company Type

International Company

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards

Salary

6 million yen ~ 12 million yen

Work Hours

09:00 ~ 18:00

Holidays

【有給休暇】入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 夏季休暇 年末年始

Refreshed

October 29th, 2026 18:24

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

None

Minimum Japanese Level

Native Level

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2420490】

■顧客コミュニケーション・プロジェクト進行管理（コア業務）

プロジェクトにおける主要な対外窓口として、顧客と仕様、スケジュール、納品状況について継続的かつ密に調整する。顧客の要求範囲を明確化し、曖昧または未定義の要件がプロジェクトの遂行・納品に直接影響しないよう管理する。要件変更が発生した際には、スケジュール・リスク・リソースへの影響を整理し、社内の意思決定に必要な情報を提供する。

■要件・仕様の整理

顧客の要望を明確かつ実行可能な文書・仕様書として整理する。
要件追加のタイミングや優先順位を管理し、無秩序な要件の積み上げによってプロジェクトの安定した遂行・納品が損なわれないよう調整する。
作成した仕様書を上長へ提出し、レビュー・確認を受ける。

■プロジェクト現場への参加

FAT（工場受入試験）、設備設置、SAT（現地受入試験）、各種調整会議など、プロジェクト現場に実際に参加する。
各プロジェクト現場において顧客と密にコミュニケーションを取り、双方の認識や進行状況を一致させる。

■プロジェクトのデリバリー管理

問題点を顧客先で発生させるのではなく、FATまたは現場搬入前の段階で洗い出せるよう管理する。
スケジュール、プロジェクト範囲、重大リスクのコントロール状況を含め、プロジェクトのデリバリー結果に責任を持つ。
プロジェクト完了時には、発生した問題や得られた知見を整理し、業務プロセスの改善につなげる。

■部門横断での進捗共有・デリバリー管理

関係部門間でプロジェクトの進捗状況を共有し、情報・認識の統一を図る。
各担当者の業務順序や依存関係を調整し、責任範囲の曖昧化や手戻り・重複作業を防止する。
Spec Review、Go Site Review、Closure Reviewなど、プロジェクト上の重要な会議を主催・進行する。

Required Skills

【歓迎条件】

- ・エンジニアリング領域のバックグラウンドをお持ちの方
- ・電気・電子、機械、情報工学、自動化、光学・光電などの関連分野を専攻された方。

またはFAE、システムインテグレーション、設備エンジニアなどの技術職経験をお持ちで、ハードウェア構成、ソフトウェア導入、現場での技術的制約を理解できる方。

- ・テクノロジー企業におけるTPM / 技術系PMの経験
- ・設備メーカー、FA・自動化、半導体、PCB、AI関連企業などで、B2B向けカスタマイズプロジェクトのデリバリーを担当した経験。
- ・顧客要望を技術仕様へ落とし込み、仕様・要件変更への対応や、顧客との検収条件・内容のすり合わせを行った実務経験。

【※以下の経験をお持ちの方は特に歓迎】

- ・AOI（自動光学検査）
- ・マシンビジョン
- ・AI検査
- ・産業設備・製造装置の導入
- ・FAT / SATおよび現場設置・立ち上げプロセス
- ・日本の製造業顧客への対応経験をお持ちの方は歓迎。
- ・中国語または英語を使用し、台湾のR Dチームと直接コミュニケーションできる方は尚歓迎。

Company Description

2017年台湾の新竹に本社を設立、技術チームは米国シリコンバレーから帰国した博士チーム。2024年東京に支社を設立し、日本、台湾、中国の顧客にAI外観検査サービスを提供しています。（車載/通信用電子材料、電池、繊維、精密/安全金属部品業界）AI技術でスマート製造を実現し、産業/製造現場の品質・度化、可視化、デジタル化ソリューションを提供し、汎用工業AIの構築に専念して顧客にスマート製造の競争力を持たせ企業業績貢献を目指し常に新しいビジネスの可能性を探しております。